

施策評価シート（令和3年度 実績）

まちづくりの方向性	環境と風景が息づくまちづくり
重点的方針	2-1 地域資源の保全と活用による新たな町の魅力の向上
概要	<p>町にある海や山などの豊かな自然環境や歴史・文化等の地域資源を保全しながら、それらを活用するための環境整備を行い、広く情報発信することで、交流人口の増加を目指します。</p> <p>町の文化活動の拠点である生涯学習センター・ラディアンや図書館などを活用し、多世代が集い、多目的に利用することで魅力的な交流拠点の形成を進めます。</p> <p>また、町のシンボルである吾妻山公園をはじめとする多様な自然環境など、既存の魅力を活用して、新たな人の流れを創出するとともに、東京大学二宮果樹園跡地などの町有地の有効活用と合わせ、訪れてみたくなるまちづくりを進め、町の魅力の向上を図ります。</p>

No.	関連する予算等事業名	トータルコスト（千円）			庁内評価（2次評価）		
		R1	R2	R3	R1	R2	R3
1	にのみや町民大学推進事業	1,362	342	2,077	適当・要改善	適当・要改善	適当・要改善
2	図書館運営事業	35,879	24,134	31,609	良好・維持	適当・維持	適当・維持
3	図書館資料整備事業	11,893	24,491	22,781	良好・維持	良好・維持	良好・維持
4	社会教育委員経費	1,102	957	786	適当・維持	適当・維持	適当・維持
5	生涯学習センター管理運営事業	64,511	87,738	89,165	適当・維持	適当・維持	適当・維持
6	文化振興事業	1,356	623	925	適当・維持	適当・維持	適当・維持
7	文化財保護普及啓発事業	2,618	3,293	2,510	適当・維持	適当・維持	適当・維持
8	伝統芸能保存事業	729	571	605	適当・維持	適当・維持	適当・維持
9	埋蔵文化財調査事業	1,083	2,014	1,432	良好・維持	良好・維持	適当・維持
10	ふたみ記念館管理運営経費	4,387	4,278	3,534	適当・維持	適当・要改善	適当・要改善
11	東大果樹園跡地活用事業（公共施設再配置・町有地有効活用実施計画）	11,141	74,835	10,656	適当・維持	適当・要改善	適当・要改善
12	公園等維持管理運営経費	85,469	90,282	101,730	適当・維持	適当・維持	適当・維持
13	公園等整備事業	2,434	4,176	35,389	適当・維持	適当・維持	適当・維持
14	観光振興対策経費	10,870	7,466	10,621	適当・維持	適当・要改善	適当・要改善
15	観光施設維持管理事業	1,416	1,317	1,509	適当・維持	適当・維持	適当・維持
合計		236,250	326,517	315,329			

成果（○） 課題等（●）	<p>○図書館では、緊急事態宣言による町施設休館中、特設カウンターを開設し、貸出のみ継続した。このことにより、制限された中でも利用者のニーズに一定程度応えることができた。</p> <p>○また、出冊数増を求める利用者のニーズに対応し、令和4年2月から図書・雑誌の貸出冊数の上限を試行として5冊から8冊に変更した（3月に規則改正し、4月から施行）。</p> <p>○新型コロナウイルス感染症の収束の見通しが立たない状況下において、各種文化財の展示、にのみや町民大学、延期となっていたラディアン開館20周年事業及びピアノマラソンコンサート等を実施することができ、徐々にではあるが文化の発信を再開することができた。</p> <p>○吾妻山公園をはじめ町内の各公園については、訪れる方が安心して楽しんでもらえるよう適切な管理を行っている。</p> <p>●ウイズコロナの中で、イベントの事業規模、開催方法、感染症対策などについて、感染状況に応じて適切な対応を継続していく必要がある。</p> <p>●吾妻山公園は、7月の豪雨により園路を含む斜面が崩落し、現在は仮復旧（通行止め）状態となっているため早期の本復旧工事が必要である。</p> <p>●新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、外出の自粛を求められ、その結果、観光客数が減少した。</p> <p>Withコロナの時代に即した観光振興策や観光協会の組織強化について、観光協会とともに取り組んでいく必要がある。</p>
-----------------	--

分析						
分析の視点	高い	←————→			低い	
	5	4	3	2	1	
妥当性	□	■	□	□	□	
有効性	□	■	□	□	□	
効率性	□	□	■	□	□	
時代即応性	□	■	□	□	□	
	□	□	□	□	□	

※1次評価 「A：十分な成果があった」「B：一定の成果があった」「C：あまり成果がなかった」「D：成果が得られなかった」

総合評価（評価・理由等）	
B：一定の成果があった	<p>吾妻山公園をはじめ各公園の自然環境等の魅力向上に努めているが、新型コロナウイルス感染症の影響により緊急事態宣言が発令されるなど観光客数の減少が見られた。</p> <p>今後は、ウイズコロナとして、時代に即した観光振興策が必要なことから、観光協会では「観光協会の組織強化の検討」、町では「観光まちづくり戦略」について着手し始めた。</p> <p>文化等に関わる各種事業、行事等が新型コロナウイルス感染症のまん延に伴い、中止または規模を縮小して実施せざるを得ない状況であった。ただし、コロナ禍においても、図書館では利用者のニーズに即した取組みを行うなど、工夫を凝らして利用促進を図った。今後、ウイズコロナの中で、どの様に取り組んでいくべきか試行錯誤を重ね対応していきたい。</p>

※ 町の最終方針 「継続推進」「一部改善」「抜本的見直し」

町の最終方針（今後の方向性）	
継続推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ウイズコロナの中で、これまで縮小してきたイベントや利用者の減った施設等について、どのように以前の形まで戻していくか、また、状況に応じてどのように展開していくか適切に判断し対応していく。</li> <li>・7月豪雨により被害を受けた吾妻山公園の復旧を進めるとともに、再発防止のための方策を講じていく。</li> </ul>